

2022年7月13日～12日

世論調査＝共同、読売新聞・NNN、茨城新聞

「憲法改正急ぐ必要ない」58% 参院選、42% 「物価高重視」
2022/7/12 19:33 (JST)7/12 19:49 (JST)updated 共同通信社

て52.4%だった。〔共同〕

内閣支持率上昇、「安倍氏銃撃」影響か...野党は政権批判の受け皿になれず

読売新聞 2022/07/13 07:52



国会議事堂前を通過する、安倍元首相のひつぎを乗せた霊きゆう車（12日午後3時6分、東京都千代田区で）＝若杉和希撮影

読売新聞社の緊急全国世論調査で岸田内閣や自民党の支持率

あんど

が上昇に転じ、政府は安堵している。安倍晋三・元首相が銃撃されて死亡した事件が支持率に影響を与えた可能性がある。野党は政権批判の受け皿にならないまま、多党化が進む実態が浮き彫りになった。

しんし

「世論調査に表れた国民の声を真摯に受け止め、政府としての対応に生かしていくことが重要だ」

松野官房長官は12日の記者会見で、世論調査の結果についてこう述べた。政府は物価高対策や防衛力の強化に引き続き全力で取り組む方針だ。首相周辺は、「参院選で勝って内閣支持率も持ち直し、これで一安心だ」と語った。自民党の世耕弘成参院幹事長も記者会見で「政治の安定が実現された。しっかり仕事をしてくれという期待の表れではないか」と手応えを示した。

岸田内閣の支持率は、6月下旬の前回調査で57%（前々回64%）に下落し、政府・与党内では、「物価高への不満が高まっている」との危機感が強かった。厳しさを増した政府への視線が安倍氏の銃撃事件で和らいだとの見方もある。

自民党の支持率は今回、岸田内閣発足以来、最高の44%に改善した。閣僚経験者は「首相への信任と安倍氏への同情が重なり、支持率を押し上げたのではないかと分析した。

もっとも、首相にとっては、今後も正念場が続く。首相が優先的に取り組む物価高対策に特効薬はなく、食料品など価格がさらに上昇する恐れもあるためだ。防衛力の抜本的強化も、財源確保などを巡り、党内調整は難航が予想される。

一方、世論調査では、野党の支持率低迷も鮮明になった。

立憲民主党の泉代表は12日、国会内で記者団に「自民党1強だ。何とか野党の力を伸ばしていかなければいけない」と語った。

日本維新の会の藤田幹事長も「消極的な自民党支持はたくさんいると思うが、代わり得る選択肢にならなかった」と力不足を認めた。

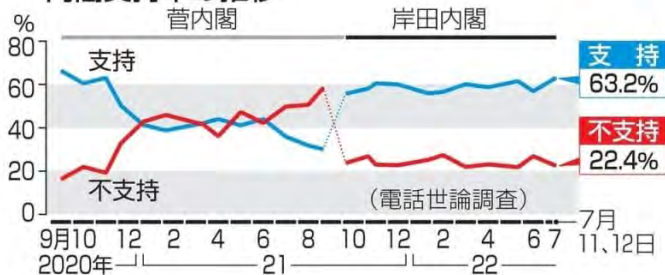
参院選比例選で初の議席を得た参政党は、政党支持率で国民民主党や社民党を上回った。従来の野党が政権批判の受け皿になれないことが、野党の多党化を加速させている現状を裏付ける結果となった。

改憲に向けた議論「期待」58%、優先課題は経済・外交安保...
読売世論調査

読売新聞 2022/07/12 22:00

岸田首相が意欲を示す憲法改正に関して、改正に向けた議論が国

内閣支持率の推移



内閣支持率の推移

参院選の結果を受けて共同通信社が11、12両日に実施した全国緊急電話世論調査によると、憲法改正に前向きな「改憲勢力」が3分の2以上の議席を維持したことを踏まえ、改憲を「急ぐべきだ」との回答は37.5%、「急ぐ必要はない」は58.4%だった。参院選で何を最も重視したかを聞いたところ、物価高対策・経済政策との回答が42.6%で最多だった。岸田内閣の支持率は6月の前回調査に比べ6.3ポイント上昇し63.2%。昨年10月の内閣発足後、最も高い支持率となった。

固定電話は425人、携帯電話は630人から回答を得た。

内閣支持6ポイント上昇63% 共同通信の世論調査 憲法改正急ぐ必要ない58% 参議院選挙、42%が物価高重視

日経新聞 2022年7月12日 20:00

参院選の結果を受けて共同通信社が11、12両日に実施した全国緊急電話世論調査によると、岸田内閣の支持率は63.2%で、6月の前回調査に比べ6.3ポイント上昇した。

憲法改正に前向きな「改憲勢力」が3分の2以上の議席を維持したことを踏まえ、改憲を「急ぐべきだ」との回答は37.5%、「急ぐ必要はない」は58.4%だった。参院選で何を最も重視したかを聞いたところ、物価高対策・経済政策との回答が42.6%で最多だった。

自民党は参院選公約に改憲の早期実現を掲げたが、世論調査では優先課題とは捉えていない実態が浮かび上がった。参院選で重視した項目は物価高対策・経済政策の次は、年金・医療・介護が12.3%、子育て・少子化対策が10.4%だった。憲法改正は5.6%にとどまった。

32ある改選1人区で自民党が28勝4敗と野党を圧倒した結果を受け、野党が候補者の「一本化をより進めるべきだった」との答えは47.2%で、42.7%が「進めるべきだったとは思わない」と回答した。

安倍晋三元首相の襲撃事件は投票行動に影響があったかどうかを尋ねたところ、15.1%が「影響があった」と答えた。「影響はなかった」は62.5%だった。

新型コロナウイルスの感染者が再び増加傾向になっていることに関して、感染防止と経済活動のどちらを優先すべきだと思いかを尋ねたところ、「経済活動」が「どちらかといえば」を含め

会で活発に行われることを「期待する」人は58%と半数を超えた。「期待しない」人は37%だった。読売新聞社が11～12日に緊急全国世論調査を実施した。今回の参院選では、与党に日本維新の会、国民民主党などを加えた憲法改正に前向きな勢力が、国会発議に必要な3分の2以上の議席を参院で維持した。



憲法9条などについて議論が行われた衆院憲法審査会

今後岸田内閣に優先して取り組んでほしい課題(複数回答)は、「景気や雇用」91%がトップとなり、「物価高対策」80%、「外交や安全保障」76%などが続いた。「憲法改正」は37%で、10項目の中で最も低かった。

安倍元首相銃撃「民主主義の脅威」73%、参院選結果「よかった」60%...読売世論調査

読売新聞 2022/07/12 22:00

参院選直後の11～12日に読売新聞社が行った緊急全国世論調査では、安倍晋三・元首相が銃撃された事件に関し、暴力によって日本の民主主義が脅かされる不安を「感じる」と答えた人が73%に達した。「感じない」は24%だった。



安倍元首相の銃撃を受け、選挙で暴力反対を訴える人たち(9日午後7時33分、川崎市で)

この事件が参院選の結果に「影響した」とした人は「大いに」32%、「多少は」54%を合わせて86%。「影響しなかった」は「あまり」11%と「全く」2%を合わせて13%にとどまった。



今回の参院選の結果について聞くと、「よかった」と思う人が60%で、「よくなかった」の29%を大きく上回った。参院選では自民、公明両党の与党が改選定数124の過半数を大幅に超える76議席を獲得し、大勝した。

2022年7月 電話全国世論調査(参院選後) 質問と回答

読売新聞 2022/07/13 05:00

本社全国世論調査結果(数字は%)

選択肢を読みあげた質問は末尾に※印

()内の数字は前回6月22～23日の結果

◆あなたは、岸田内閣を、支持しますか、支持しませんか。

・支持する 65(57)・その他 5(2)

・支持しない 24(28)・答えない 6(13)

◆今、どの政党を支持していますか。1つだけあげてください。

・自民党 44(37)・社民党 1(0)

・立憲民主党 6(6)・NHK党 0(0)

・日本維新の会 8(6)・参政党 2

・公明党 5(5)・その他 0(1)

・国民民主党 1(1)・支持する政党はない

・共産党 2(2) 25(35)

・れいわ新選組 2(1)・答えない 3(6)

◆参議院選挙で、自民党と公明党の与党は、改選議席の過半数を獲得しました。あなたは、この結果を、よかったですか、よくなかったですか。

・よかったです 60

・よくなかった 29 ・答えない 11

◆今回の参議院選挙の結果について、次の3つの中から、あなたの考えに最も近いものを、1つ選んでください。※

・与党がもっと議席を取った方がよかったです 10

・野党がもっと議席を取った方がよかったです 44

・ちょうどよい 43

・答えない 3

◆今後の国政選挙で、野党は、与党に対抗するために、候補者できるだけ一本化する方がよいと思いますか、思いませんか。

・思う 50

・思わない 37 ・答えない 13

◆参議院選挙投票開票日の2日前、演説していた安倍元首相が、銃撃されて死亡する事件がありました。あなたは、暴力によって日本の民主主義が脅かされる不安を、感じますか、感じませんか。

・感じる 73

・感じない 24 ・答えない 3

◆この事件は、参議院選挙の結果にどのくらい影響したと思いますか。次の4つの中から、1つ選んでください。※

・大いに影響した 32

・多少は影響した 54

・あまり影響しなかった 11

・全く影響しなかった 2

・答えない 1

◆岸田首相には、どのくらい首相を続けてほしいと思いますか。

次の4つの中から、1つ選んでください。※

・できるだけ長く 27

・自民党総裁の任期が切れる2024年9月まで 52

・1年くらい 12

・すぐに交代してほしい 6

・その他 0

・答えない 4

◆今後、岸田内閣に、優先して取り組んでほしい課題を、次の中から、いくつでも選んでください。※

・景気や雇用 91

・物価高対策 80

・財政再建 61

・新型コロナウイルス対策 57

・年金など社会保障	73
・少子化対策	71
・外交や安全保障	76
・原発などエネルギー政策	63
・地方の活性化	62
・憲法改正	37
・その他	—
・とくにない	1
・答えない	0

(回答率 56%) 携帯電話 671 人 (回答率 40%) 合計 1109 人が回答

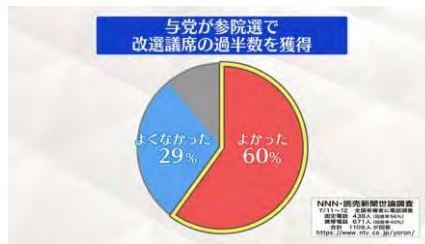
【世論調査】憲法改正に向けた議論 「期待する」が58% 「期待しない」が37%

NNN7/12(火) 22:00 配信

参議院選挙を受けて NNN と読売新聞が行った緊急の世論調査で、国会の憲法審査会で憲法改正に向けた議論が活発に行われることについては、「期待する」が 58 パーセント、「期待しない」が 37 パーセントでした。NNN・読売新聞世論調査 7月11日から12日 全国有権者に電話調査 固定電話 438 人(回答率 56%) 携帯電話 671 人 (回答率 40%) 合計 1109 人が回答

NNN2022年7月12日 22:00

【世論調査】与党が改選議席の過半数「よかった」60%、「よくなかった」29%



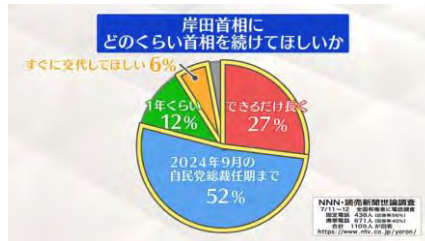
参議院選挙を受けて NNN と読売新聞が行った緊急の世論調査で、参議院選挙で自民党と公明党の与党が改選議席の過半数を獲得した結果について、「よかった」が 60%でした。「よくなかった」は 29%。

また、結果について、「野党がもっと議席を取った方がよかった」が 44%。「ちょうどよい」が 43%。「与党がもっと議席を取った方がよかった」が 10%でした。

NNN・読売新聞世論調査 7月11日から12日 全国有権者に電話調査 固定電話 438 人 (回答率 56%) 携帯電話 671 人 (回答率 40%) 合計 1109 人が回答

NNN2022年7月12日 22:00

【世論調査】岸田首相「2024年9月まで続けてほしい」52%



参議院選挙を受けて NNN と読売新聞が行った緊急の世論調査で、岸田首相にはどれくらい首相を続けてほしいと思うかたずねたところ、「自民党総裁の任期が切れる 2024 年 9 月まで」が最も多く 52%でした。「できるだけ長く」が 27%。「1 年くらい」が 12%。「すぐに交代してほしい」は 6%でした。

NNN・読売新聞世論調査 7月11日から12日 全国有権者に電話調査 固定電話 438 人 (回答率 56%) 携帯電話 671 人 (回答率 40%) 合計 1109 人が回答

◆あなたは、今後、国会の憲法審査会で、憲法改正に向けた議論が活発に行われることを、期待しますか、期待しませんか。

・期待する	58
・期待しない	37
・答えない	5

◆新型コロナウイルスを巡る、日本政府のこれまでの対応を、評価しますか、評価しませんか。

・評価する	64
・評価しない	31
・答えない	5

◆あなたは、規制基準を満たした原子力発電所の運転を再開することに、賛成ですか、反対ですか。

・賛成	54
・反対	37
・答えない	9

【調査方法】7月11～12日に、コンピューターで無作為に作成した固定電話と携帯電話の番号にかけるRDD方式で18歳以上の有権者を対象に実施。固定では有権者居住が判明した785世帯の中から438人、携帯では応答のあった1657人の中から671人、計1109人の回答を得た。回答率は固定56%、携帯40%。

小数点以下四捨五入。グラフや表の数値は、合計が100%にならないことがある。

0は0。5%未満。—は回答なし。

◎RDD=Random Digit Dialing

NNN2022年7月12日 22:00

【世論調査】岸田内閣支持率65% 前月からほぼ横ばい



参議院選挙を受けて NNN と読売新聞が行った緊急の世論調査で、岸田内閣を「支持する」と答えた人は 65%で、前の月とほぼ横ばいでした。「支持しない」は 24%で、前の月より 2 ポイント下がりました。

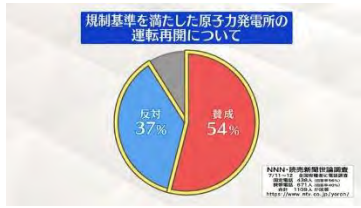
発足から 9 か月、いまだに 50%を切ったことがありません。最高は 2022 年 1 月の 66%。最低は 2021 年 10 月の 52%。

NNN・読売新聞世論調査

7月11日から12日 全国有権者に電話調査 固定電話 438 人

【世論調査】規制基準を満たした原発の運転再開 「賛成」が54% 「反対」が37%

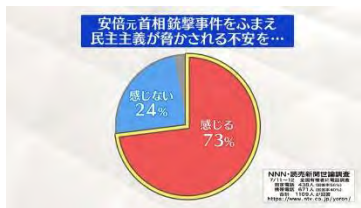
NNN7/12(火) 22:00 配信



参議院選挙を受けて NNN と読売新聞が行った緊急の世論調査で、規制基準を満たした原子力発電所の運転を再開することに「賛成」が 54 パーセント、「反対」が 37 パーセントでした。NNN・読売新聞世論調査 7月11日から12日 全国有権者に電話調査 固定電話 438人(回答率56%) 携帯電話 671人(回答率40%) 合計 1109人が回答

NNN2022年7月12日 22:00

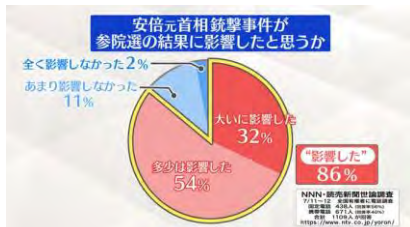
【世論調査】暴力で民主主義が脅かされる不安「感じる」73%



参議院選挙を受けて NNN と読売新聞が行った緊急の世論調査で、安倍元首相が銃で撃たれ死亡した事件をふまえて、暴力によって日本の民主主義が脅かされる不安を感じるかたずねたところ、「感じる」が 73%に及びました。不安を「感じない」が 24%。NNN・読売新聞世論調査 7月11日から12日 全国有権者に電話調査 固定電話 438人(回答率56%) 携帯電話 671人(回答率40%) 合計 1109人が回答

NNN2022年7月12日 22:00

【世論調査】安倍元首相銃撃「選挙に大いに影響」32%、「多少は影響」54%



参議院選挙を受けて NNN と読売新聞が行った緊急の世論調査で、安倍元首相が銃で撃たれ死亡した事件が参議院選挙の結果にどのくらい影響したと思うかたずねたところ、「大いに影響した」が 32%、「多少は影響した」が 54%で、合わせると 86%に達しました。

「あまり影響しなかった」は 11%、「全く影響しなかった」は 2%。NNN・読売新聞世論調査 7月11日から12日 全国有権者に電話調査 固定電話 438人(回答率56%) 携帯電話 671人(回答率40%) 合計 1109人が回答

海洋放出 反対 44%、賛成 35% 若年層、女性が慎重 茨城新聞世論調査

茨城新聞 2022年7月13日(水)

世論調査 処理水海洋放出の賛否



世論調査 処理水海洋放出の賛否

■50代、賛成上回る

参院選に合わせ、茨城新聞社が県内有権者を対象に行った世論調査で、東京電力福島第1原発の処理水の海洋放出に「反対」と答えた人は回答者の 44.3%に上り、「賛成」の 35.5%を上回った。「分からない・無回答」は 20.2%。年代・性別では、男女とも 30代以下の若年層で反対が賛成を大きく上回り、女性は全世代で反対が上回った。若年層と女性を中心に、依然として海洋放出に慎重な県民感情が浮き彫りになった。

福島第1原発の処理水の海洋放出を巡る質問は、国政選挙のたびに実施している世論調査の中で初めて加えられた。

調査では、処理水の海洋放出について、「賛成」「反対」「分からない・無回答」を選択してもらった。

性別では、男性は賛成 45.7%、反対 38.7%と賛成が多く、逆に女性は賛成 25.5%、反対 49.8%と反対が多かった。

年代別では、賛成を上回ったのは 50代のみで、ほかの年代は全て反対を上回った。最も反対が多かったのは 29歳以下で 58.9%。男女年代別では 40代女性が反対 61.3%と最多だった。一方、賛成が最も多かったのは 50代男性で 58.2%。

地域別では、日立市やひたちなか市などの県北・県央地域、神栖市や鹿嶋市などの鹿行地域など、漁業者が多い沿岸部を中心に反対が上回る結果。一方、水戸市や笠間市など県央地域などは賛成が多かった。

支持政党別では、賛成の割合が反対を上回ったのは、日本維新の会 59.4%(反対 30.9%)、国民民主党 51.8%(反対 27.6%)、自民党 42.8%(反対 40.6%)。

一方、反対を上回った支持層は、れいわ新選組 81.1%(賛成 18.9%)、NHK 党 75.2%(賛成 12.3%)、共産党 72.8%(賛成 22.9%)、立憲民主党 51.3%(賛成 36.1%)、公明党 47.0%(賛成 24.4%)など。福島第1原発の処理水保管タンクは来夏にも満杯になるとされ、東電は来春の放出を目指す。原子力規制委員会は今年5月、安全性に問題はないとして、東電の放出計画を了承した。一方、放出設備の本格着工には地元自治体の同意が必要で、風評被害を懸念する漁業関係者を中心に反対の声が根強い。

▽調査の方法

世論調査は 2~5 日の 4 日間、参院選の投票行動と合わせ、県内有権者を対象にコンピューターで無作為に電話番号を発生させて電話をかける RDD(ランダム・デジット・ダイヤリング)法で実施。1010人から回答を得た。